

ITの「生活・くらし」への影響に関する調査報告 概要

実施時期：平成26年9月4日～平成26年9月9日

実施方法：WEBアンケート

調査対象者：全国の10歳～69歳のスマートフォン利用者
(10代は保護者同伴で回答)

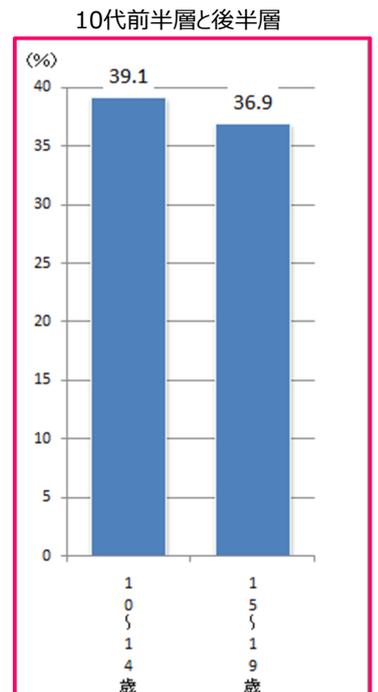
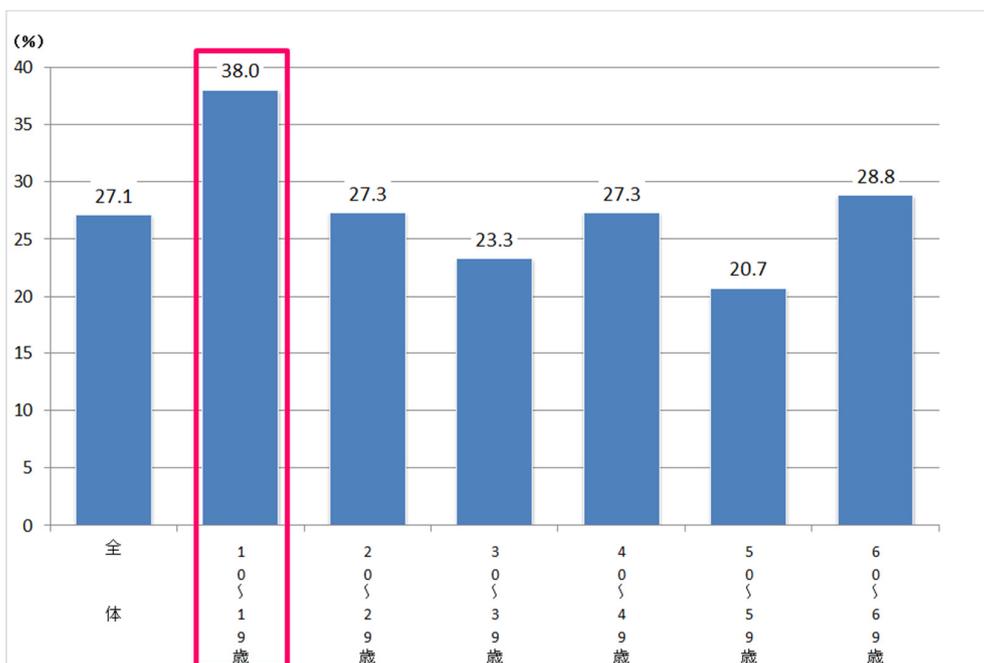
有効回答数：1,067件

調査協力：株式会社角川アスキー総合研究所

© 2015 by IFIT

図1 スマートフォンの利用を楽しんでいる人の割合

■ 10代の4割は、スマートフォンの利用自体を楽しんでいる

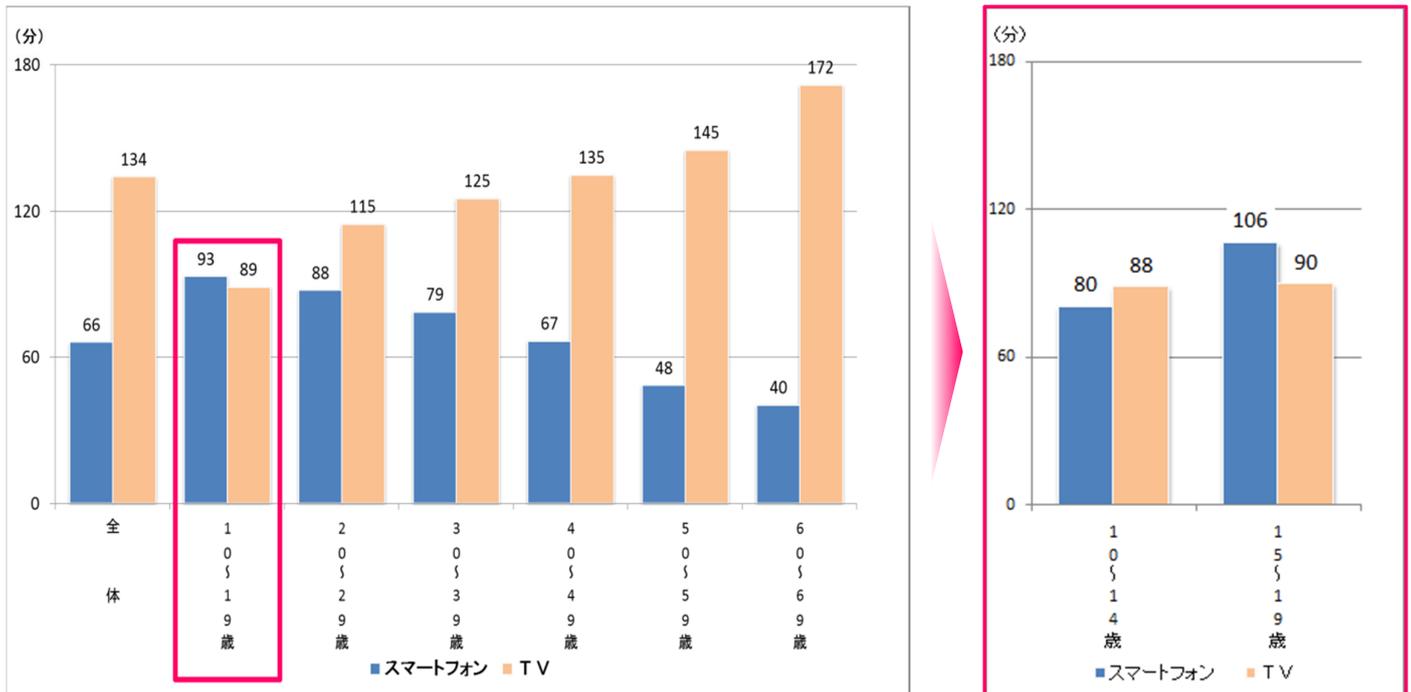


注) 設問「スマートフォンの利用によって、以前よりかける時間が増えてうれしいこと」(複数回答)に対する選択肢「スマートフォンの利用時間そのもの」の回答割合。

© 2015 by IFIT

図2 スマートフォンの利用時間

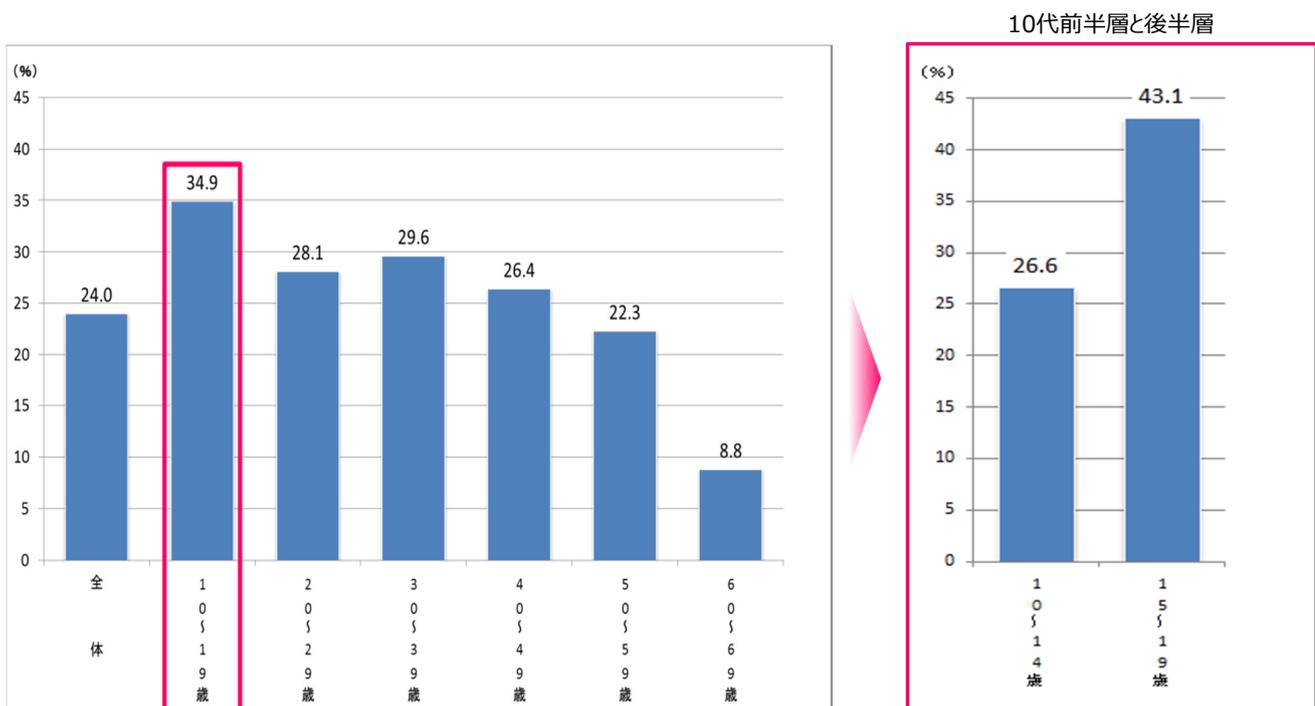
- 10代のスマートフォンの利用時間は他の世代と比べて長い。10代後半層（15～19歳）ではテレビの視聴時間より長くなっている



注) 仕事や勉強以外の利用時間。選択肢を次のように数値に置き換えて算出。「利用しない」0、「5分未満」2.5、「5分以上～15分未満」10、「15分以上～30分未満」22.5、「30分以上～1時間未満」45、「1時間以上～2時間未満」90、「2時間以上～3時間未満」150、「3時間以上～4時間未満」210、「4時間以上」300（単位は分）。

図3 スマートフォンの利用のために睡眠時間を削っている人の割合

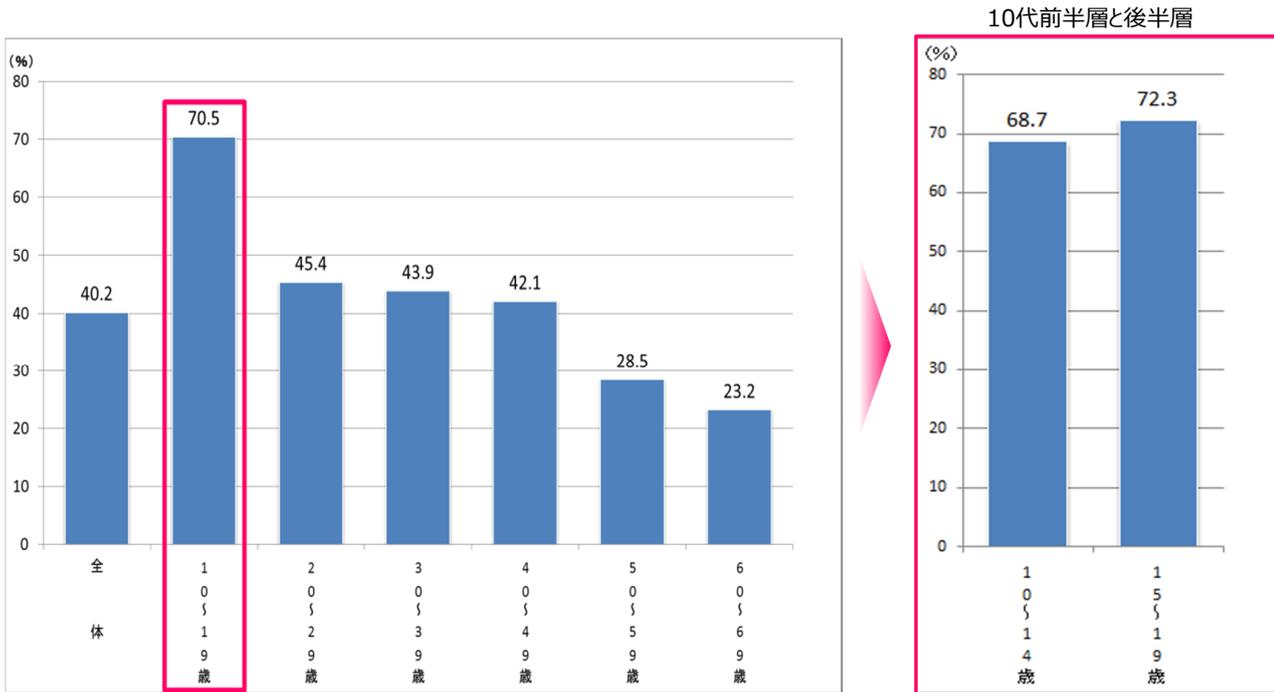
- スマートフォンの利用時間を捻出するために時間を削っていることとして「睡眠時間」が挙げられており、10代後半層では4割超に達する



注) 設問「スマートフォンの利用によって、以前よりかける時間が減って残念なこと」（複数回答）に対する選択肢「睡眠時間」の回答割合。

図4 スマートフォンの利用に時間を使い過ぎていていると感じている人の割合

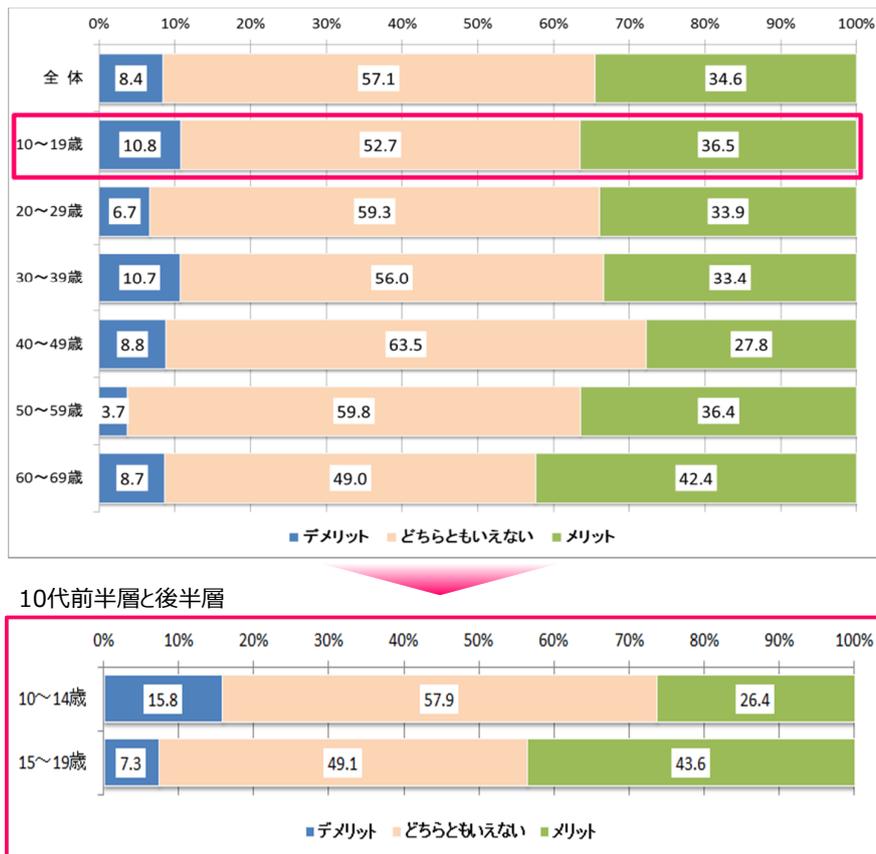
■ 10代の7割は、スマートフォンの利用に時間を使い過ぎていていると感じている



注) 設問「スマートフォンの利用によって長い時間を使ってしまい残念なこと」に対する選択肢「スマートフォンそのものの利用時間」及び「ながらスマホ」をする時間」の回答割合の計。

図5 ソーシャルメディアにメリットを感じているかについて

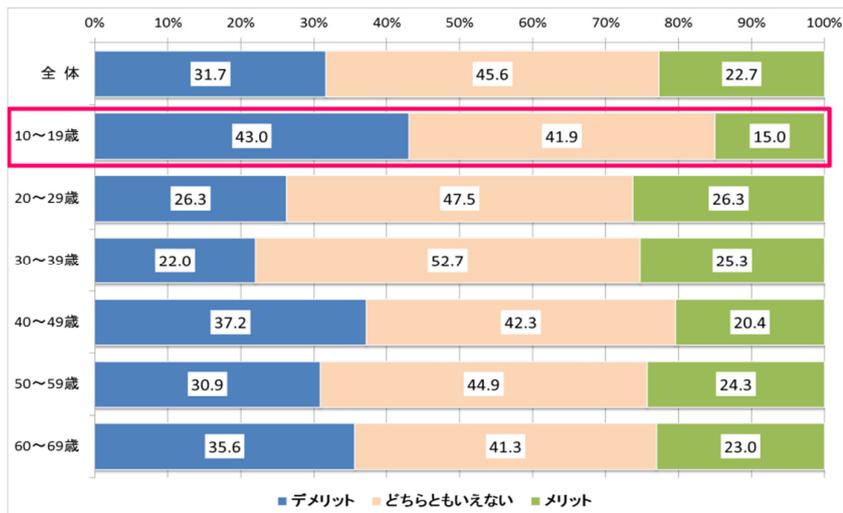
■ ソーシャルメディア（Facebook, LINE, Twitterなど）にメリットを感じているか尋ねたところ、10代も他の世代と同様にメリットを感じている。ただし、10代前半層ではデメリット感を持つ人が多い



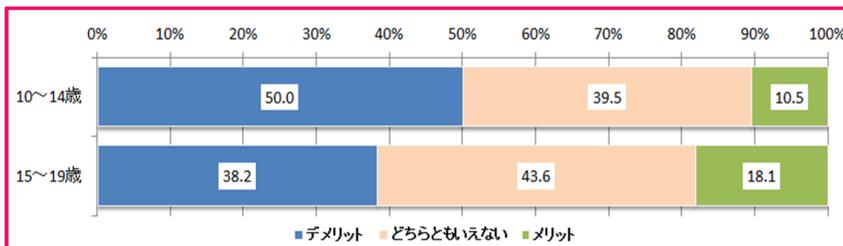
注) ソーシャルメディア利用者のみ (709件)

図6 ソーシャルメディアでの知らない人との関わりについて

- ソーシャルメディアでの知らない人との関わることについて、10代前半層の5割がデメリットと捉えている。見知らぬ人と「繋がる」ことへの警戒感がうかがわれる



10代前半層と後半層



注) ソーシャルメディア利用者のみ (709件)

図7 サイト上の情報発信元を確認しているか

- サイト上の情報の信頼性について「情報発信元を意識したことがない」との回答が全体で3割10代では4割を超える

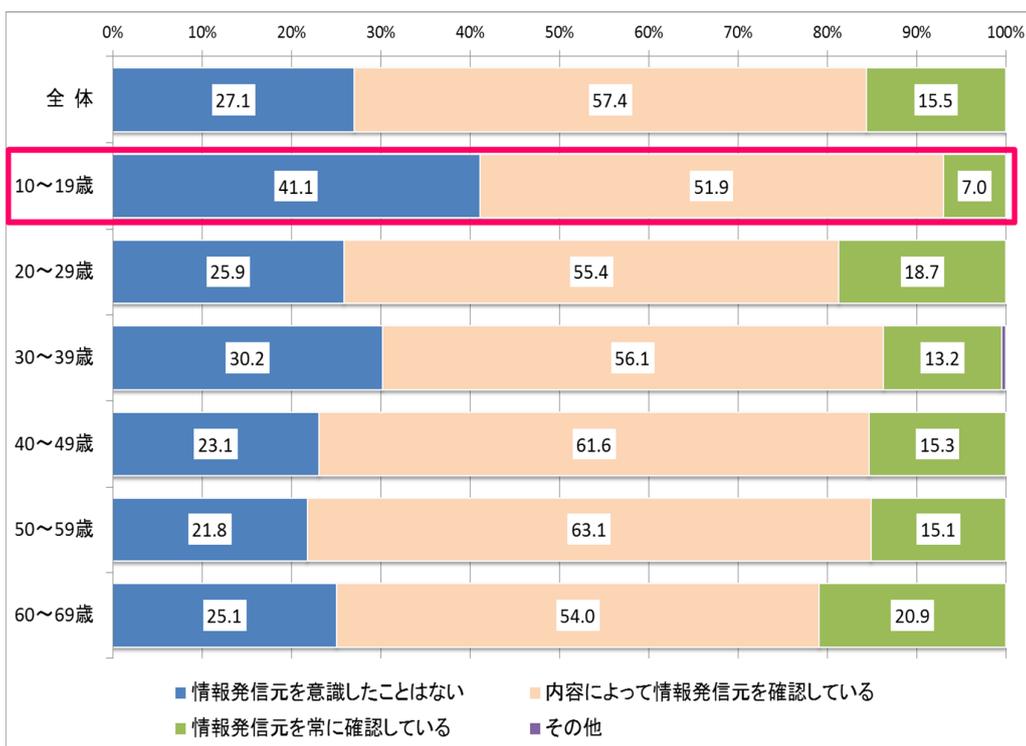
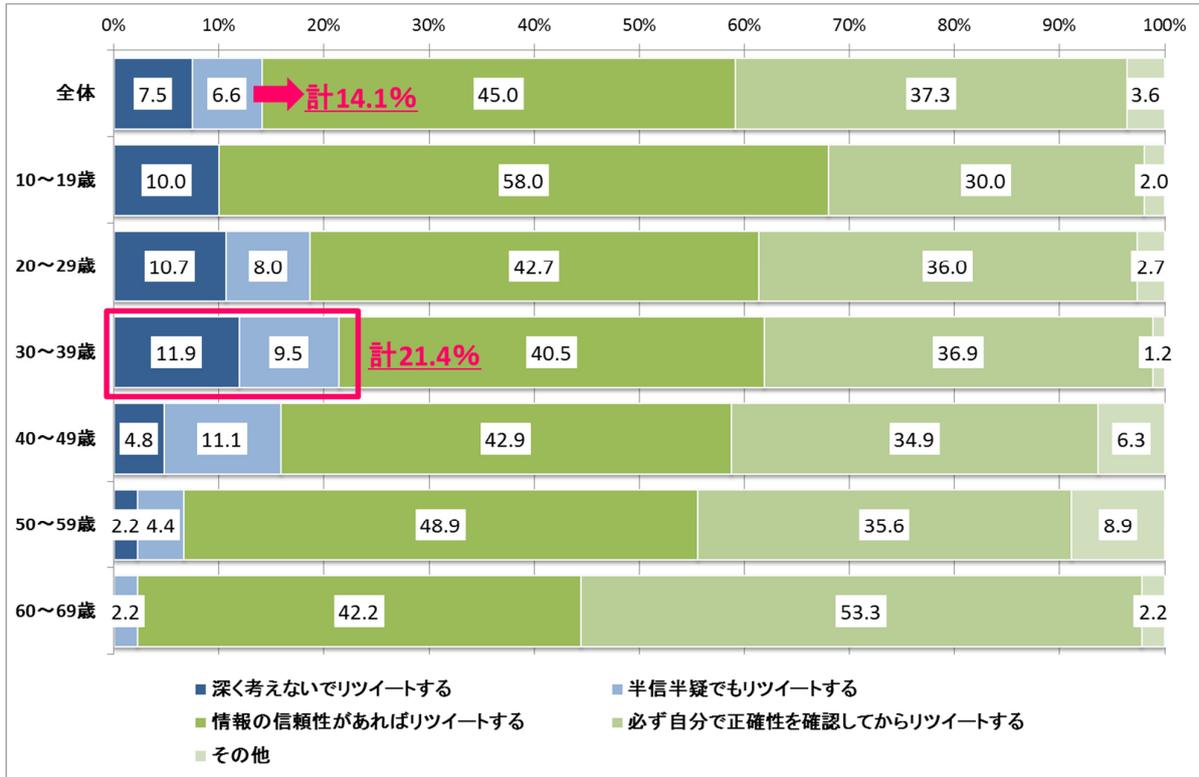


図8 Twitterでのリツイートについて

- Twitterでリツイートする際、全体の14%の人が情報の信頼性について「深く考えない」「半信半疑」でもリツイートしている。ただし、10代では10%と全体よりも低い
- 30代で「深く考えないでリツイートする」「半信半疑でもリツイートする」が合わせて2割に上る

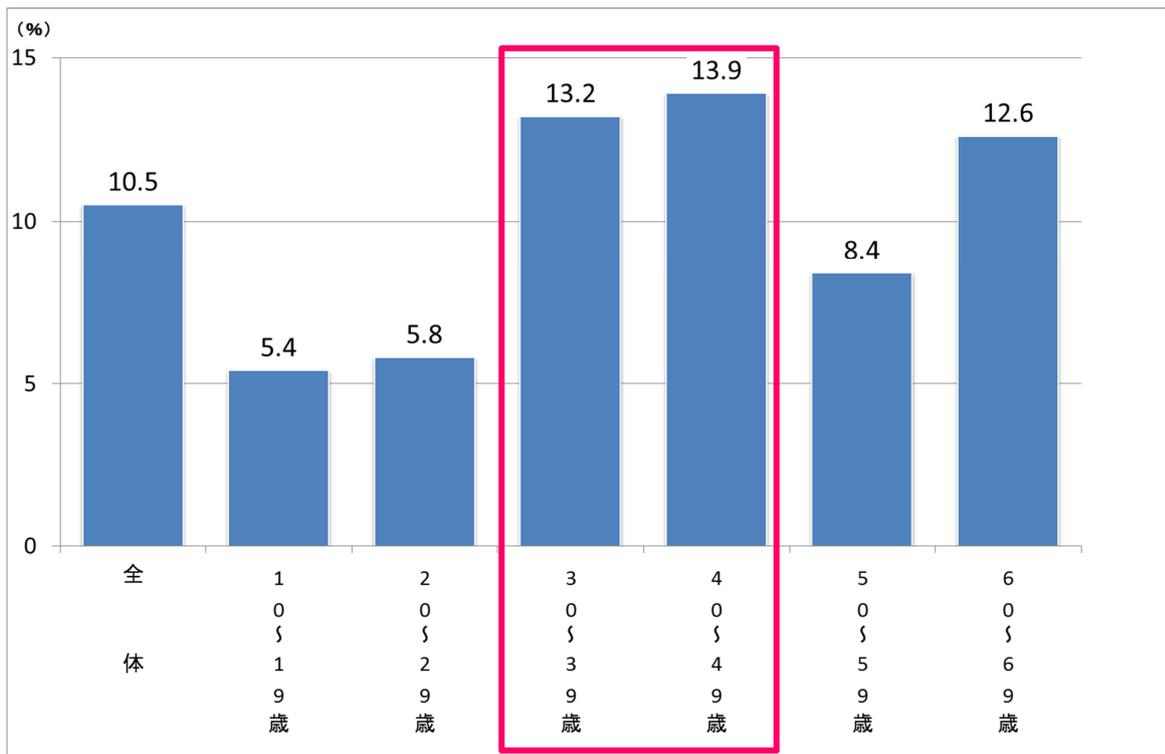


© 2015 by IFIT

8

図9 ソーシャルメディア利用上の注意・マナーを知らない人の割合

- ソーシャルメディアで個人的な情報をみだりに明かさないとや他人の情報を勝手に載せないなど、利用上の注意やマナーについて「習ったことはないし、知らない」は、30代・40代に多い



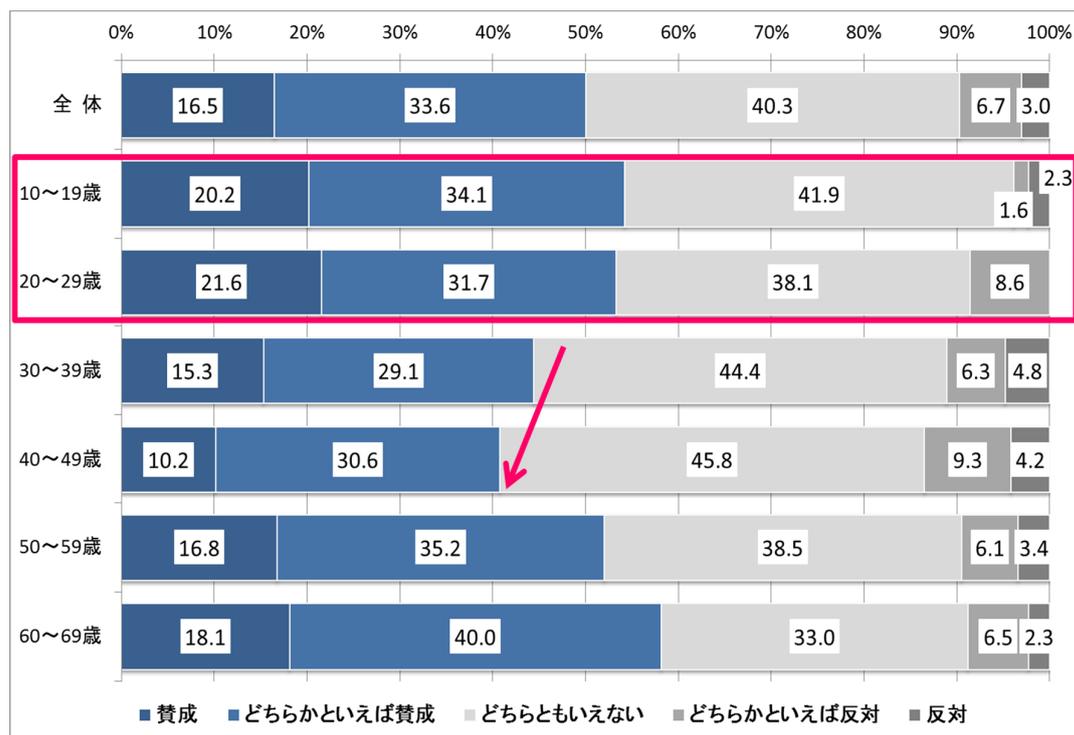
注) 設問「ソーシャルメディア (Facebook、LINE、Twitterなど) で自分の個人的な情報をみだりにあかさないとや他人の情報を勝手に載せない等の、注意やマナーについて」に対する選択肢「習ったことはないし、注意すべき点やマナーも知らない」の回答割合。

© 2015 by IFIT

9

図 1 0 プログラミング教育を小学校の義務教育に導入することについて

- 10代・20代を中心に「賛成」が5割超を占める
- ビジネスの中心世代である30代・40代では「賛成」が比較的少なくなる



【日本のITリテラシー向上研究会 構成】

- 金丸恭文 フューチャー・ア・テクノ 代表取締役会長兼社長（委員長）
- 宮川 努 学習院大学 経済学部 教授（主査）
- 稲増文夫 KDDI 総研 調査2部長
- 今村俊一 フューチャー・ア・テクノ アドバンスド・ビジネス本部ディレクター
- 木内康裕 日本生産性本部 生産性総合研究センター 主幹研究員
- 齋藤幹子 ウシオ電機 秘書室
- 篠崎彰彦 九州大学大学院 経済学研究院 教授
- 幸重孝典 全日本空輸 上席執行役員

【連絡先】(一財)国際IT財団 事務局(田邊、徳武)
 Tel:03-3409-2653 Fax:03-3409-2654 Mail :info-ifit@ifit.or.jp
<http://www.ifit.or.jp>

詳細に関しましては上記URLに掲載の報告書をご覧ください。